



ひすい

糸魚川市立ひすいの里総合学校

学校だより 9月号 (No. 5)

令和7年9月19日発行



2学期がスタートしました



2学期が始まり約1か月が過ぎようとしています。今年は9月になっても、ずっと暑い日が続いています。一方、9月上旬には上越地方で大雨となり、大きな交通機関の乱れが発生しました。例年、10月は台風が日本を通過する時期です。再び、大雨等の災害が発生する可能性が高まります。日頃から災害対策が必要だと感じました。

さて、今後も文化祭など子どもたちが楽しみにしている行事が予定されています。充実した学校生活を送るためには、元気に過ごすことがすべての活動の基本です。引き続き、丁寧な健康観察と早めの対応を行うことで子どもたちを支援していきます。今後ご理解とご協力をお願いいたします。



お手伝いをしよう ～小学部生活単元学習～

小学部では、自分でできることを増やしなが、家庭でのお手伝いが習慣的にできるよう、「お手伝いをしよう」の学習に繰り返し取り組みました。また、洗濯班・掃除班・片付け班に分かれて行った学校での学習や家庭での実際のお手伝いを通し、人の役に立つことの喜びや仕事をやり遂げた充実感を体験して欲しいです。意欲的にお手伝いに取り組む学習の様子を紹介します。



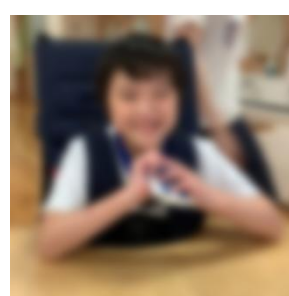
服を洗濯機に入れます



ほうきを使って掃除



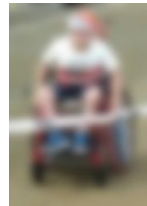
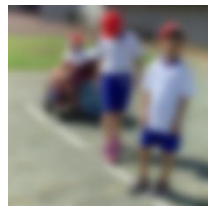
新聞紙とちらしの分別



牛乳パックをたたみます

～親善陸上大会事前練習をがんばっています～

9月25日(木)に実施される糸魚川市小学校親善陸上大会に向け、参加する小学部6年生に加え、かがやき学級のクラスメイトも一緒に糸魚川小学校のグラウンドで練習を行いました。スタートの練習やゴールまで一生懸命走ることを中心に練習しました。どの子もゴールまで頑張っていることができました。6年生の皆さんは、本番まで体調を整えて、自分の力を十分に発揮できるようにしましょう。





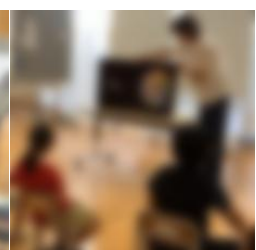
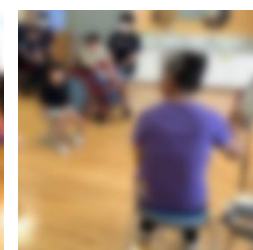
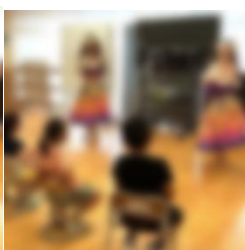
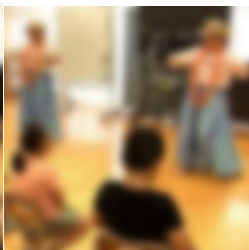
中学部作業作品、糸魚川市役所で販売中

中学部の作業学習では、「さきおり」と「しんぶんまき」作りに取り組んでいます。作業学習は、働くことから将来の社会自立をする力の育成を目指しています。自分の仕事を継続してやり抜くことや仲間と協力して働くことの大切さを学んでいます。また、生徒たちが作った作業作品を市民の皆さんに使っていただき、感想等が生徒に伝わることで、自分たちが作ったものが社会につながっているを感じ取ってほしいと考えています。8月28日(木)から糸魚川市役所の販売コーナーにて販売が開始されました。ぜひ、ご利用ください。



～地域人材による 小学部「みる・きく」の学習

金曜日の14:10～14:30に、小学部全体で「みる・きく」の学習を行っています。糸魚川小学校の学校図書館司書や職員によるものに加えて、地域の方々からご協力をいただいています。例えば、ウイラニオハナフラスタジオ様によるフラダンスの披露や地域のボランティア様による絵本の読み聞かせが行われています。地域の皆さんからのご支援で、多様性のある学習が実施されています。ご協力、ありがとうございます。

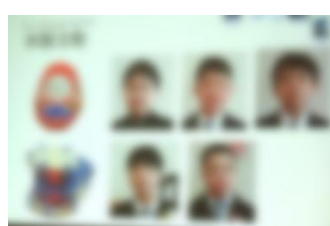


～中学部修学旅行 事前学習～

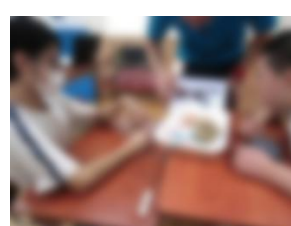
中学部3年生の修学旅行が9月25日(木)～26日(金)の1泊2日の日程で実施されます。今回は、石川県(加賀市・金沢市)への旅行となります。事前に旅行中の役割を決めたり、体験活動の練習をしたりしました。また、施設を利用する時のマナー等の学習を積み重ねて出掛けます。今後、中学部3年生の保護者の皆様にはお子さんの健康観察や事前準備等のご協力をお願いいたします。



授業の流れを聞きます



体験活動の確認



締太鼓のひも通し練習・加賀八幡起き上がりの下絵書き

